

夕刊 磐城時報

日五 印刷所 加納活版所 發行所 磐城時報社 一部金貳圓 一月金卅圓 廣告料一行十二字五十字 日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

植田町の誇り 新講堂成落

明日竣工祝賀式 古川町長喜びを語る

石城郡南の一大殿堂といふは、いよいよ演奏會があり、又校舎落成式は明六日午前十時、催す等全町挙げて祝賀のムツボと化す筈である。

一段落か 磐城炭礦の出水

り去る三十日迄に募集した坑夫は約三百十名位に上つて居るが一方前述の原因理

無断興行に憤慨 磐城炭礦労働課で

成行き注目さる 農産物品評會 平町附近

夫への面當てに 虐げられた妻自殺

磐城線に飛込む 船から盗む

實地調査 集團宅地

小野新町 川前町 磐城線東線妻山トメ(三三)の覺悟の

老人を轢く 鰯の價格 引下げ協定

四倉町仲町貨物自動車合同 商會の運轉手同町本町生れ

宮川改修陳情 内郷村で

沼田内郷村長は去る二日出 縣宮川改修の陳情並びに新

公告

拙者儀被相続人北海道札幌 郡豊平町大字月寒村字器

志賀一美

福島縣石城郡平町 宇藤城跡二十番地

友 新年エハガキ・文字ハガキ カルタ・トランプ・アルパム類 記日トッケホ記日用當 種百數 店書田柴モトルマ 電話234・124番 目丁四町平

磐城炭礦労働課で 無断興行に憤慨 成行き注目さる 農産物品評會 平町附近 夫への面當てに 虐げられた妻自殺 磐城線に飛込む 實地調査 集團宅地

一段落か 磐城炭礦の出水 原因とする模様で會社側は絡職業紹介所には殆んど求る

鰯の價格 引下げ協定 四倉町に於ける鰯類製造組 合員は目下六十五名である

老人を轢く トラツク 四倉町仲町貨物自動車合同 商會の運轉手同町本町生れ

宮川改修陳情 内郷村で 沼田内郷村長は去る二日出 縣宮川改修の陳情並びに新

公告 拙者儀被相続人北海道札幌 郡豊平町大字月寒村字器

志賀一美 福島縣石城郡平町 宇藤城跡二十番地

火災保險

料金安ク 確實ナル
 平町役場 平町消防組 推獎

日本共立火災保險株式會社

一、保險料(平町ノ理想トスル)
 金壹千圓ニ付金七圓也(建物モ動産モ同率)
 一、當會社ハ英米二十數國ノ大會社ニ再保險ノ特約アリ
 如何アル巨額ノ支拂モ容易迅速ナリ

平聯合代理店

五町 日電六六番 井上貞治郎
 住吉屋本店内 電一五九番 石田吉五郎
 新屋 電四七六番 吉田寅之輔
 二町日關内 電一六六番 阿部助次郎
 南町玉よし 電四二六番 鈴木長三郎

料理部新築 五週年紀念サスピー

忘年会 新年會

會費 金一圓五十錢
 (御料理、御酒、藝妓共)
 料理人、女中、番頭多數揃へて
 御客様にサービス致します。

住吉屋本店
 電話一五九番

昭和タクシー

電話三四三番
 三四〇番

洗ッテ毛縮マヌ毛シャツと
 新柄婦人シヨール

殿方用縮双毛シャツ
 ¥2.50 3.30

婦人シヨール
 本ラクダ ¥7.50...9.50
 新柄 ¥1.50.....

ヤルツ 平
 電話 140

干やなぎの御注文は
 いか切込

是非 仙魚店

美味：休裁優美は
 當店のモットーです

鯉節・塩辛
 鮮魚仕出し

丸仙

電話六六二番

かまぼこ 折詰造り

お惣菜用さつま揚・吉原揚

平町一丁目

不慮堂

電話一四一番

十二月三日ヨリ七日間
 七五三三三 福引付大賣出し

歳末贈答品 福引券呈上
 今冬の珍術を豊富に取揃へ大提供

金三圓 御買上毎に福引券呈上
 福引券品(絹布座團五枚、銘仙、新與大島
 歳末贈答用品大提供
 御婚禮花嫁殿方用品賣特

御答には 三井の商品券
 これが一番

三井呉服店

電話三八二八四

おつとめ品
 進行新到：コロン 一圓均一名古屋帯 一圓五十錢
 正絹 フトン地 四十八錢 本製江戸 一圓二十錢
 松山 緋 一圓六十錢 御助 一圓二十錢
 新柄メーセン 二圓五十錢 御助 一圓二十錢
 パラムウント 緋尺一圓八十錢 御助 一圓二十錢
 全最上品 二圓七十錢 丸無地羽織 一圓八十錢
 村山緋大柄小柄 五圓均一 重羽二重紋 一圓八十錢
 レイヨン小紋 一圓五十錢均一 仙臺平袴 一圓八十錢
 七五三三三 記念寫眞 特賣
 友誼縮緬、業平友仙、友仙モス、レイヨン友仙
 御紋付各種、御袴地、おきな帯、仕立丸帯
 金十五圓以上 御買上 合判 三枚組呈上
 金三十圓以上 御買上 キヤビネ 三枚組呈上
 撮影は十二月二十八日(餘地寫眞用にて)
 平町

魚召すまら ヒママル凍魚

日本産手特約(電話三八三三六番)
 卸賣 平製氷會社
 小印魚肉屋
 四丁目五二八番

鯛 マナ鯉 ワカサギ
 エビ 甘鯛 帆立貝
 白魚 カナ頭 うに貝焼

◎新鮮な冷凍具焼ありませす

祖父堅助儀永ラク病氣ノ處
 療養不相叶五日午前一時十分
 永眠仕候間此段謹告候也
 追テ葬送ノ儀ハ來ル八月午後一時自宅出棺
 菩提院ニ於テ佛式ヲ以ツテ相替ニ可申候
 十二月五日

福島縣平町二丁目
 孫 鈴木新右衛門
 親戚總代 坂本隆藏
 友人總代 青沼鋒太郎

松村 胃腸科 専門

内科 胃腸病科
 花柳病科 性病科
 泌尿器病科 皮膚病科
 肛門病科

院醫科 性胃腸村松
 (番七〇一電) 町南町平

植田町役場

町長 古川傳一
 助役 渡邊國之助
 收入役 村松義節
 外吏員一同

祝 講堂落成

大型貸切の御相談は
 電話六四〇番